

## 平成29年度第4回教育改革ICT戦略大会運営委員会議事録

I. 日時 平成30年2月8日(木) 14:00~16:00  
場所 私情協事務局会議室

II. 出席者 向殿委員長、川村委員、山名委員(Skype)、寺田委員、稲葉委員、森本委員、  
大島委員、尾崎委員、木村アドバイザー  
事務局：井端事務局長、野本

### III. 検討事項

#### 1. 平成29年度教育改革ICT戦略大会の開催結果について

- ・ 9月5日~7日に開催し、277名(128大学、11短期大学、13賛助会員、文科省)の参加があったが、加盟大学の減少もあり前年より参加者が少なかった。
- ・ 参加者の感想や意見からは、講演の時間設定の問題、本質的でなく外形的な話題の選択、フロアの意見を取るシンポジウム形式の評価、テーマ別意見交流での分科会別参加数の格差などがあり、例えば、ポートフォリオなどHow toものの事例などが求められているのではないか。

#### 2. 今年度大会の発表者募集について

- ・ 申込の締め切りと発表確定通知の日程を確認し、審査の通知を6月中旬~下旬にした。
- ・ 発表内容について、教育の点検評価の項目を追加することにして、募集要項の全体が確認され、後日各大学に送付して募集を開始することにした。

#### 3. 今年度大会の開催方針について

- ・ 大学教育の質向上を目指すための実質的な改革行動に向けた取り組みが見られないこと、シラバスに学位授与方針や科目関連性の掲載、教員の相互評価、学修成果の把握など一貫した改善の取り組みが見られないことなどが課題であり、アクティブ・ラーニングの質充実が重要ではないか。
- ・ 質向上の課題を解決する一つとして、ICTを効果的に利活用するための仕組みや方法などを取り上げてはどうか。昨年度は教学マネジメントの改善策が目立ったとの意見から、教育内容・方法の改善を目指したICT活用を中心に考えてはどうか。
- ・ 全体会のイメージは、午前中2件、午後3件として、午前中の最初は、政府の教育改革の方向性について認識の共有を図り、次に、教育内容等の改善状況調査から今後の課題と考えられる視点の説明としてはどうか。
- ・ 午後は、シンポジウムで、ICT利活用を推進・普及するFD戦略、ICT活用による生涯学習機会の推進などICT利活用の推進を強化する議論を誘導してはどうか。講演や事例発表で、地域連携PBL授業や分野横断型授業、著作権に関する問題の共有などを行ってはどうか。
- ・ テーマ別意見交流は、Moodle、反転授業、モバイル活用の双方向型授業、情報リテラシーなど分科会のテーマが考えられるのではないか。

### IV. 今後のスケジュール

次回は、Netで日程を調整し、5月26日に委員会を開催し、分科会の事例を含め、開催要項作成に向けた検討を行うことにした。